

報道各位

「ノル SHIPPING 2019 展示会」に参加

一般社団法人 日本船用工業会

当会は、日本財団の助成事業として、本年6月4日から6月7日までノルウェー・オスロ市郊外で開催された「ノル SHIPPING 2019 展示会」に参加した。日本船舶輸出組合とともに日本パビリオンを形成し、当会からは山田信三会長、小野正治副会長（当会グローバル戦略検討委員長）、木下茂樹副会長、藤原克彦副会長の参加をはじめ、会員企業13社が出展した。

本展示会は、今回で28回目を迎え、ノルウェー船主をはじめ欧州船主が多く集まる世界の主要海事展の一つとして定着しており、48カ国から900の企業が出展。主催者による来場者数の発表はまだであるが、前回（15,500名）よりも増加し賑わっていたとの声が多く聞かれた。

初日の日本パビリオンの開場之际には、当会の山田会長をはじめ、在ノルウェー日本国大使館の田内正宏大使、国土交通省の篠原康弘国土交通審議官、加藤泰彦日本船舶輸出組合理事長、富士原康一日本海事協会会長がテープカットを行った。

また、日本パビリオン内では、ノルウェー等欧州の海事関係者等との交流を深めるため、日本船舶輸出組合と共催で” Japanese Sushi Luncheon Party” を会期中の3日間（6月4日から6日まで）にわたり開催。出展企業や来場者からも好評で、多くの来場者が日本パビリオンに立ち寄った。

当会では、今回初めて出展ブースのレイアウトの一部にオープンスペース形式（隣接ブースとの間に仕切りを設けない形式）を採用したことにより、出展企業数の増加につながったほか、同スペースへの出展企業からは「開放感のあるスペースが集客面に寄与した。」「日本勢としての一体感を生み、他国パビリオンを上回る存在感があった。」との好意的な評価が多く聞かれた。また、出展企業全般からは、新たな顧客獲得や環境・デジタル対応等の欧州市場の最新動向の把握に役立ったとの感想が多く聞かれた。

【ノル SHIPPING 2019 展示会 参加概要】

開催時期：2019年6月4日（火）～6月7日（金）

開催場所：ノルウェー王国、リレストロム市

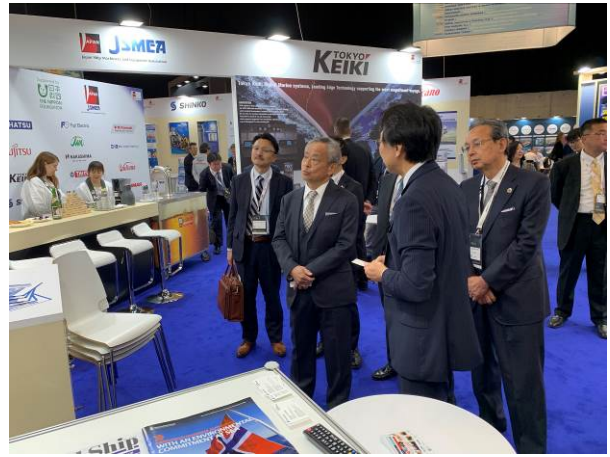
当会出展企業（13社）：

川崎重工業(株)、商船三井テクノトレード(株)、(株)シンコー、ダイハツディーゼル(株)、大洋電機(株)、東京計器(株)、ナカシマプロペラ(株)、(一財)日本気象協会、富士通(株)、富士電機(株)、富士貿易(株)、ボルカノ(株)、ヤンマー(株)



日本パビリオン テープカットの様子

(左から) 当会 山田信三会長、加藤泰彦日本船舶輸出組合理事長、
在ノルウェー日本国大使館 田内正宏大使、
国土交通省 篠原康弘国土交通審議官、
富士原康一日本海事協会会長



田内大使による日本パビリオン巡覧の様子



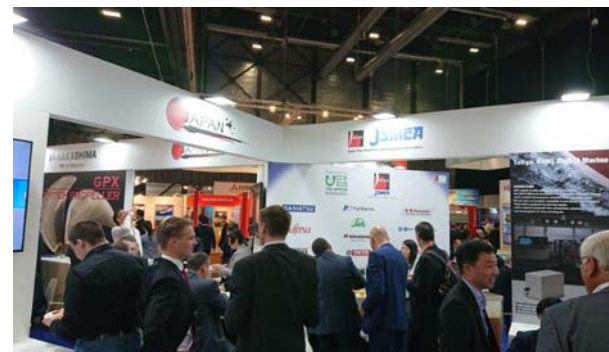
“Japanese Sushi Luncheon Party” の様子



展示会場内の様子



日本パビリオンとして一体感があり、開放感のあるオープンスペース型のブース



本件に関する問い合わせ先

一般社団法人 日本船用工業会： 業務部 芝田

TEL： 03-3502-2041 E-mail： shibata@jsmea.or.jp